



明治大学校友会  
柏地域支部

ホームページ: <http://hakumei.apples.jp>



高尾山頂より富士山を臨む

— 第25号 —

発行日 令和2年1月1日  
 発行 明治大学校友会千葉県西部支部柏地域支部  
 発行人 竹之内 明  
 住所 〒277-0805 千葉県柏市大青田 1015  
 電話 04-7131-3080  
 編集 山田秋彦 (☎ 04-7169-0333)  
 E-Mail: hakumei2@gmail.com

- P1: 第55回明治大学全国校友千葉大会  
 P2: 関東大学対抗戦明早ラグビー、高尾山ハイキング  
 P3: 納涼会、ホームカミングデー、寶井講談修羅場塾公演  
 P4: 事務局からのお知らせ、主なイベント予定

第55回明治大学全国校友千葉大会

令和元年10月5日(土)、6日(日)の両日にわたり、全国校友千葉大会が開催されました。5日は東京ベイ舞浜ホテル俱樂部リゾートにおいて、前夜祭の前に「支部長、地域支部長、本部役員懇談会」があり、そのなかで2021年(令和3年)は明治大学創立140周年にあたり、令和3年11月1日に式典を行うとのこと、又創立140周年記念事業として和泉新教育棟の中の椅子、教室に寄付者の名前を刻印した「顕彰プレート」を設置するので、創立140周年記念事業基金にご協力をお願いしたい、とのことでした。(詳細は大学に問い合わせをお願いします。)なお、教育棟の建設は、令和2年3月から令和4年3月竣工とのことです。

前夜祭は総勢390名程で、柏地域支部からは20名が参加し、アトラクションでは、行徳5ヶ町神輿(約500KG)の練り歩き、大江戸助六太鼓(松戸市を拠点)、大学応援団のパフォーマンス等で大いに盛り上がるなか、参加者全員肩を組み校歌斉唱し散会となりました。



翌6日は、午後2時30分から幕張メッセ国際会議場コンベンションホールにおいて、記念式典が開催され、グリークラブ、グリークラブOB合同の合唱に始まり大会旗の入場、今年7月から校友会会長に就きました北野大氏の挨拶、来賓者の祝辞等があり最後に、グリークラブ合同による、千葉県ゆかりの童謡の歌唱で閉会となりました。午後4時から同ホールにおいて、いすみ鉄道(株)で平成30年まで代表取締役を務められました昭和60年商学部卒の鳥塚亮氏の赤字経営鉄道を黒字経営に出来たのか、

そのノウハウについて、ユーモアを交えながらの公演がありました。

午後5時30分からホテルニューオータニ幕張鶴の間において懇親会が総勢1600名程、千葉県東西支部で370名、柏地域支部から18名が参加しました。予想以上の参加者で、千葉県内の参加者は、全員鶴の間のホアイエ(宴会ロビー)を使用ということになりました。懇親会では、当地域支部会員で来賓として出席された櫻田義孝衆議院議員は、鏡開きに参加され、アトラクションでは、歌あり、マグロ解体ショーあり、パフォーマンスありの大盛況で2時間を大きく超えて閉会となりました。私が参加した校友大会で最大の参加者ではないかと思えます。又、前夜祭及び本大会の懇親会が、全員椅子席であったのは良かったと思えました。

最後に、今大会にあたり広告等のご協賛、お手伝い、そして参加頂きました会員の皆様に御礼と感謝を申し上げます。来年は、香川県、その後福島県、岡山県と予定されていますので、今後もお参加の程、宜しくお願致します。

柏地域支部長 竹之内明

# 関東大学対抗戦 明早ラグビー

令和元年12月1日(日)、秩父宮ラグビー場で開催された関東大学対抗戦で、明大は早大との最終戦に36-17と圧勝、全勝優勝を果たしました。

25年ぶり全勝対決となった明早戦、前年日本一の明大は前評判も高く、観客席には紫紺の旗とユニホームが目立ち、観客の8割くらいが、明大の応援でした。

前半は開始から10分間は、早大の速い球出しで、明治陣で押され気味の展開が続きましたが、なんとか耐えて、逆にスクラムで相手の反則を奪ったのをきっかけに反撃を開始、パスと突進により少しずつゴールラインに近づき、防御に定評のある早大を圧倒して先制トライを決めました。その後、早大の反撃にあい、トライで同点に迫られたものの、明大もペナルティゴールを決めて、前半を10-17で折り返しました。

後半に入ると明大がペースをつかみ、2分、8分に立て続けにトライを決めて波に乗り、19分にもトライを決めて試合を決定づけました。

さらに試合終了間際にもダメ押しのトライを決め、明大の圧倒的な強さをアピールしました。



12月1日、ラグビー明早戦

ラグビーに運はつきものですが、この試合に関してはパスワーク、突破力、スクラム、モール、ラインアウトいずれにおいても明大が早大をしのぎ、多少の運には左右されそうもない、いままではなく安心してみたいられる明早戦になりました。

明大は大学選手権でも優勝の最有力候補ですが、負けたら終わりのトーナメント戦です、何が起ころるか分かりません。去年際どくかわした東海大、天理大、いずれも強敵です。決勝では早大と再びぶつかる可能性もあります。暮れから正月の、一戦一戦をじっくり楽しみたいと思います。

昭和53年工学部卒 山田秋彦

# 高尾山ハイキング

令和元年11月30日(土)、柏地域支部主催の高尾山ハイキングに参加しました。午前8時、柏駅に有志8人(男性6人、奥様を含む女性2人)が集まり、JRで新宿へ、新宿から京王線に乗り換えて高尾山口に、そこからの登りはロープウェイを使い、薬王院を経て、高尾山頂へ向かいました。降りとは同じ道を戻り、リフトを使って下山しました。

世界一登山客の多い山といわれる高尾山ですが、さらに紅葉シーズンで天候に恵まれたこともあり、大変な人ばかりでした。登りのロープウェイは40分待ち、降りのリフトは15分待ち、尾根伝いの登山道も人が数珠つなぎでした。それでも修験の山である高尾山には圧倒的な自然があり、霊山の雰囲気も感じられました。ロープウェイを降りてから緩やかな登りが続き、薬王院の周辺は階段も多く、山門付近の紅葉がきれいでした。山頂では人波の彼方に美しい富士山の山容を眺めることが出来ました。

高尾山はとろろ蕎麦が有名なので、降りてから蕎麦でも、と探したのですが、一休みできそうなお店は全

て満席で、休憩所難民となりかけたところ、高尾山駅近くに「高尾599ミュージアム」という博物館をみつけました。599というのは高尾山の標高599mにちなんだ数字で、付属するCAFÉでやっと一息つけました。一服してから展示をみると、高尾山の動植物、地形、見どころ、歩き方・楽しみ方などのわかりやすい解説がありました。高尾山は地形的に南方系と北方系の動植物分布の境界付近にあたるうえ、薬王院のおかげで植林などの開発からも免れたため、動植物の種類の多い山として有名だそうです。このミュージアムで高尾山に関する知識を仕入れてから登れば、もっと楽しめたような気がしました。

帰りは新宿まで指定席をとり、のんびり、ゆったり帰りました。

昭和53年工学部卒 山田秋彦



令和元年11月30日 高尾山頂

# 納涼会

令和元年8月24日(土)に会員17名と会員の奥様1名の合計18名が参加して柏駅南口3分の「キツチンスタジオガゼボ」にて納涼会を開催しました。

例年通り、まだまだ猛暑の午後4時開始とあってアルコールのピッチも進み、恒例の石原幹事の指揮の下全員で校歌斉唱、その後有志数名がカラオケでエネルギー発散！大いに楽しんでお開きとなりました。

昭和49年政経卒 今井享

# ホームカミングデー

令和元年10月27日(日)、明治大学を昭和34年・44年・54年・平成元年・11年・21年に卒業した方をメインとした大学主催の「第22回ホームカミングデー」が開催され、昭和44年卒業の私も参加しました。

当日は天候にも恵まれ、当局の話では4120名の方が来場したとのことでした。当日はリバティタワー、アカデミーコモン、グローバルフロントの3か所でイベントがあり、リバティタワー一階のエントランスでは、合唱、三味線の演奏、応援団のパフォ

ーマンス等が、2階には店舗が出店しており、私は新一万円札の渋沢栄一翁の里、深谷市の和菓子屋の潮豆明治大福を買い、大学からの記念品のタンブラーを頂き、大学を後にしました。当支部はホームカミングデーの副引き景品として、梨2箱を寄贈しており、今回は東京都内の2名が当選したことでした。

昭和44年商学部卒 竹之内明

# 寶井講談修羅場塾、公演

令和元年、12月8日(日)お江戸日本橋亭にて、寶井講談修羅場塾が公演され、佐々木琴山こと本会会員の佐々木利夫さんが「藤堂高虎出世の白餅」を読み切りしました。

あらすじは浪人の身でお金のない高虎が伊勢国四日市で本陣「森田屋」に泊まり、「城持ち」につながる「白餅」を腹いっぱい食したのち、宿の主に銭の無いことを告げると、「御出世の暁にお支払いください」といって、旅費まで持たせてくれた。それから数十年後、大大名になった高虎は居城に森田屋の主人を呼んで、その時のお礼として百両の金子と餅米二百俵を返した。という話です。たわいもない出世話ですが、時代の変遷と各自の心情を面白おか

しく聞かせます。

修羅場塾公演は柏地域支部でも人氣が高く、毎回多くの会員がはるばる日本橋まで聴きに行きます。今回は私が確認した限りで、ご本人を含めて5人の会員が参加しました。

10時過ぎに開演して、18時過ぎまで、一人20分程度の公演が20くらい演じられます。琴山さんだけでなく、他の演者もみな玄人はだしです。

講談は会話を中心に話が展開する落語に比べて、状況描写が多いように感じます。しかし、その描写は半端ではありません。一例として、『三方ヶ原』

徳川の家臣内藤三左衛門信成が、物見に出かける段の武具装束の描写を挙げると、「その軍装(いでたち)を見(み)てあれば萌葱絨(もえぎおどし)の大鎧(おおよろい)草(くさ)ざり長(なが)に一着(いっちゃん)なし同(おんな)じ毛糸(けいと)五枚(ごまい)綴(しころ)の銀獅嚙(ぎんしがみ)みの前立(まえだて)打(う)つたる兜(かぶと)の八幡座(はちまんざ)より鍛造(しころまで)白熊(はくま)の毛(け)サット振(ふ)り乱(みだ)し狸々(しろうじょう)緋(ひ)に金糸(きんし)を以(も)つて下(さ)がり藤(ふじ)の紋(もん)縫(ぬ)い上(あ)げたる陣羽織(じんばおり)を肩(かた)

に取って投(な)げ掛(か)け...といった具合です。文字にすると読み難いキラキラ文章ですが、これを講談師がハリセンをバン・バン鳴らしながら語ると、色鮮やかに着飾って、修羅場に立つ若武者が、眼の前に浮かび上がるから不思議です。講談師だけでなく、台本を書いた人もすごいと思います。

古典だけでなく、「シヨパン」「ペートルーベン」など外国の話、「オリンピック」や「昭和歌謡」などの新作もまた素晴らしく、講談は現代のプレゼンテーションにも通じる話術であると確信しました。

昭和53年工学部卒 山田秋彦

# プログラム

- 一 東京オリンピック
- 二 シヨパン
- 三 シヨパン
- 四 宗眼の籠
- 五 大開花夜
- 六 大開花夜
- 七 昭和三十九年西園寺公望の出来
- 八 昭和三十九年西園寺公望の出来
- 九 昭和三十九年西園寺公望の出来
- 十 藤堂高虎出世の白餅

- 十一 特別出演
- 十二 人生の金メダル
- 十三 は組小町
- 十四 東海道五十三次文字鎖
- 十五 朝日新聞の西園寺公望の出来
- 十六 青葉の笛
- 十七 森の石松と身受山藤太郎
- 十八 土元集合編は昔ころび六つの花
- 十九 浅草寺護れ仏の由来
- 二十 ペートルーベン
- 二十一 山内一豊出世の馬揃え

午後六時十分開演予定

事務局からのお知らせ

●猪瀬名誉支部長の遺された言葉



故猪瀬主税  
柏地域支部長  
(平成16年当時)

昨年10月にご逝去された故猪瀬名誉支部長が平成16年にホームページの「こあいさつ」のため寄稿された文章の一部を掲載します。猪瀬先輩が後進に託した思いを、今一度、確かめたいと思います。

『本年、柏地域支部のホームページを開設しましたところ、若い校友からのアクセスも増えつつあるようです。発足間もない支部で、会員数も財政的にも豊かではありませんが、「焦らず、無理せず、背伸びせず、前へ」をモットーに歩んでまいりたいと思っています。

校友の皆様方の柏地域支部へのご参加をお待ちしています。  
最後に私の好きな永六輔さんの詩を記して、ご挨拶いたします。

生きて居るといふことは、  
誰かに借りを作ること。  
生きて行くといふことは、  
借りを返していくこと。  
誰かに借りたら、誰かに返そう。

誰かにそうして貰ったように、

誰かにそうしてあげよう。

生きて行くといふことは、

誰かと手を握ること。

握った手の温もりを、

忘れないで居ること。

巡り合い、愛し合い、

別れのその日まで、

悔いのないように、

今日、明日を生きていよう。

人は一人では歩いていけない、

人は一人では生きていけない。』

●3地域支部合同ゴルフ大会

昨年は千葉大会の影響もあり、開催されなかったゴルフ大会ですが、本年は例年通り、春・秋の2回開催の予定です。皆様の参加をお待ちしています。

●マンドリン演奏会の予定

柏地域支部は我孫子・流山両支部と合同で、柏市民文化会館において明治大学マンドリン倶楽部演奏会を隔年開催していました。しかし、その順であれば開催されるはずの昨年は、全国校友千葉大会と重なり、開催されませんでした。

今後のマンドリン倶楽部演奏会の予定について、今わかっていることについて説明します。

千葉大会終了後、3地域支部が集まり、本年開催の方向で調整しました。演奏者との都合がつかず、本年開催は断念せざるを得ませんでした。来年開催の話は出ていますが、現時点で開催は決まっておりません。日程が決まりましたら、改めて本紙上でご報告いたします。

●新入会員

昨年7月以降に入会された会員2名を紹介します。

昭48年商学部卒 宮本哲男さん  
昭52年法学部卒 加藤智也さん

●会費納入のお願い

令和元年度も残り3ヶ月となり、元年度の年会費納入状況を精査していますが、未納の方が散見されます。「はくめい」の作成、送付など当地

域支部の運営は、会員皆様の年会費によって運営されています。納入をお忘れの方は、2月末までにお願います。

地域支部長 竹之内明  
年会費 3,000円  
振り込み先 ゆうちよ銀行  
00130 2462590

明治大学校友会柏地域支部

訃報

令和元年10月4日、昭和28年旧制商学部卒、柏地域支部名誉支部長の猪瀬主税様のご逝去されました。氏は柏地域支部創設にご尽力され、初代地域支部長を務められたのち、千葉県西部支部長も歴任されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

主なイベント予定

●新春の集い

1月25日(土)12:30から、福来麺菜館、男性5,000円、女性4,500円

☎(080)3312-7846(今井)

●お花見会

3月下旬の予定(総会案内郵送時にご案内を同封します)、会費:実費

☎(080)3312-7846(今井)

●柏地域支部総会

5月24日(日)、ハート柏迎賓館、懇親会費6,000円、支部会費3,000円

☎(080)3312-7846(今井)

■千葉県西部支部総会

6月14日(日)、ハート柏迎賓館 柏地域支部が担当です。

懇親会費5,000円  
☎(04)7131-3080(竹之内)

●3支部合同麻雀大会

7月11日(土)(年2回開催の予定)

☎(080)3312-7846(今井)

●ゴルフ大会

春秋2回開催の予定  
希望者は下記に連絡下さい。

☎(04)7131-3406(加茂)

○寶井講談修羅場塾

6月13日(土)お江戸日本橋亭  
(日本橋三越前) 木戸銭無料